



友達になろう

BE A FRIEND

1994—95年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ビル・ハントレー ●第2560地区ガバナー 大島 精次
- 会長——高橋 一夫 ●副会長——石橋 育於
- 幹事——五十嵐晋三 ●副幹事——松谷 昊吉
- SAA——平原 信行 ●副SAA——清水 良一 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数

会員 79名中 54名

先々週出席率

89.19% (前年同期 100.00%)

ヴィジター

三条南より 若林幸哉さん

三条北より 中條耕二さん

先週のメイクアップ

4/26 新潟南へ 渋谷健一さん

4/28 吉田へ 外山一郎さん

4/30 地区協打合せ会へ 野村竹三郎さん

5/2 三条北へ 五十嵐昭一さん

5/6 黒部中央チャーターナイトへ 平原信行さん

5/8 三条南へ 斉藤弘文さん、長谷川有美さん、宇溜間一知さん、五十嵐総一さん

5/9 三条北へ 長谷川有美さん、小越憲泰さん、熊倉昌平さん

会長挨拶 石橋副会長

本日は南クラブより若林幸哉さん、北クラブから中條耕二さんがメーキャップにおいで下さいまして、大変ありがとうございました。先週は5月3日、憲法記念日の祝日でお休みでしたので、2週間ぶりの例会でございます。

先週は大型連休でございましたが、会員の皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか、私は娘夫婦が結婚後初めての里帰りで、久し振りに家族で横越村の北方博物館に行ってみました。さすが豪農の館、大地主とあって藤の花の美しさに加え、スケールの大きさと年代を感じながら見学しておりましたところ、1階の大広間の大きな横額『静松軒』を拝観致しました。この作品は伊藤家新築時に贈られた物だそうで、作者は北筑大宰宿浩潮という方でございます。

良くみましたところ、偶然にも私の家にもこの方の作品で『萬古清風』という横額が中広間に掛けてありますが、明治24年7月に新築いたしました時にいただいた物でございます。約100年余り経過致しております。

先代、先々代に感謝しながら、改めて大切にしなければと思っております。

この作者、浩潮という方は九州の方で、本名は富小路康人と言われますが、詳しくは、又次の機会にお話し致したいと思います。

幹事報告 五十嵐(晋)幹事

◎中条胎内RCより チャーターナイト出席お礼状がとどいております。

ニコニコBOX ¥17,000 5月10日分

- 杉野さん 新緑のよい季節を迎えましたGWに北京へ行って参りました。街は整備され新しく変わり、活気のあるのに驚いて来ました。
- 渡辺(宏)さん 内孫、外孫を合せて5人目の孫が生まれました。5人目で初めて男子出生しました。
- 榎本さん、外山(雅)さん 都合により早退させていただきます。
- 丸山さん ゴールデンウィーク中、毎日仕事をしていました。
- 高森さん 山野の新緑が美くなりました。
- 古澤さん 家を新築できました。大きな喜びです。新住所は南四日町2丁目から3丁目へ移りました。
- 小柳さん スカンジナビア、2週間の旅を楽しんで来ました。夜は0℃、昼は17.8℃位で、春になったばかりでした。
- 瀬下さん 本日の卓話楽しみにしております。

内山(昭)さん 今日卓話をおおせつかりました。自分でも解ったような、解らない話ですが、よろしく。

.....ロータリー財団ボックス ¥ 8,000..... 5月10日分.....

川又さん 皆様の財団寄付が活発になる様、よび水として。

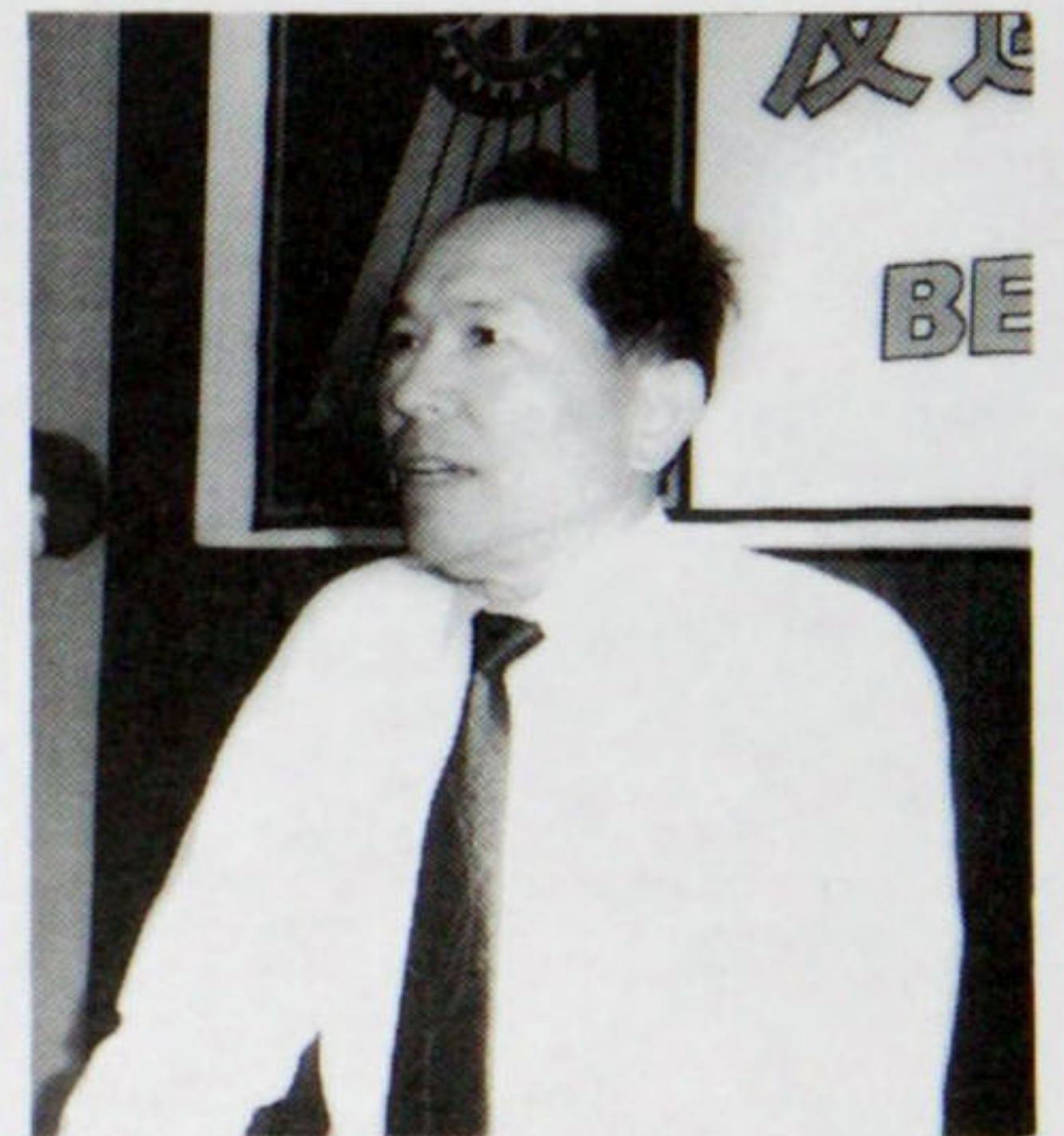
近藤さん 財団に協力して。

日戸さん 財団に協力して。

卓話 内山昭二会員

従来の常識から考えられないような出来事が相次ぎ、巨大な社会の変革が進んでいる此の頃ですが、鋳物屋から見た我が国の物造りについて話をさせていただきます。

技術立国の我が国で、「(今最も「強い会社」・トヨタ自動車を、超円高が変えている。コスト低減を原点としたトヨタ・システムは、1ドル=80円台にも耐えられるのか。雇用への自信は揺らぎ、最強を誇る工場や国内販売店は浮き足立つ。等しく不安を抱く日本の製造業は経営のかじをどうとればいいのか。.....) 日本経済新聞」



現状では、物造りに関係している、二次、三次の下請企業にまで単価引き下げが要求され、この先不可能で、雇用コストにまで問題が進んで来た。

空洞化、海外生産の可能品は海外で、.....現実、海外で生産された自動車は国内生産車より安くなって来ている。

国民教育の進んだ真実で造らなければならない製品は国内で、又我が国でも世界的に優れた製品を造っている企業、例えば液晶表示ソーチのシャープ、四国の和紙の技術で造られる電子部品用の紙、福島の下松電工で造られるコンデンサー等々は、我が国の誇るべき製品だそうですが、その様な特徴の無い物で海外で造れない製品の企業が、要望したい事は、

1. 流通を変える 世界が要求している体質に。
2. 規制緩和
3. 行政改革 人事院勧告/年→民間並ですが？

此の先も、大変革が続く、共産国は倒産は無いが、資本主義国は倒産があるから、時代の変革に対応して生き伸び、21世紀の来るべき良い世の中につなぐたいものです。

